

## たまねぎセミナー2016開催要領

- 1 開催趣旨 北海道産たまねぎの安定供給と生産農家の収益性向上に資するため、道総研が新たに開発した施肥コストの削減や気象の影響を受けにくい安定栽培法、新品種の紹介、新技術の現地導入事例の発表を行うたまねぎセミナー2016を実施する。
- 2 開催日時 平成28年11月10日(木) 13:20~17:00(開場13:00)
- 3 会場 旭川市大雪クリスタルホール大会議室(旭川市神楽4条7丁目)
- 4 主催 北海道立総合研究機構農業研究本部 花・野菜技術センター、北海道
- 5 後援 ホクレン農業協同組合連合会
- 6 次第
  - 1) 13:20 開 会
  - 2) 13:20~13:25 挨拶 花・野菜技術センター場長 長沢 基
  - 3) 13:25~13:50 北海道産たまねぎ流通の現状と展望について  
ホクレン農産事業本部種苗園芸部玉ねぎ馬鈴しょ課 課長 高橋 克典氏
  - 4) 13:50~14:30 新しいたまねぎの施肥技術(H25、H28成績紹介)  
北見農業試験場生産環境G 主査 小野寺政行
  - 5) 14:30~15:00 たまねぎ直播栽培技術の問題点とその対策(H28成績紹介)  
十勝農業試験場地域技術G 主査 平井 剛
  - 6) 15:00~15:20 休 憩
  - 7) 15:20~15:50 たまねぎ新品種「北見交65号」(H28成績紹介)  
北見農業試験場地域技術G 研究主任 杉山 裕
  - 8) 15:50~16:20 たまねぎ高畦移植栽培技術の実際(H25成績紹介)  
花・野菜技術センター技術研修G 主査 柳田 大介
  - 9) 16:20~16:50 新しいたまねぎ栽培技術の現地導入事例紹介~札幌市  
石狩農業改良普及センター石狩北部支所 専門普及指導員 竹永 遵一氏
  - 10) 16:50 閉 会
- 7 対象者 生産者、市町村、ホクレン、農業協同組合、  
北海道(農政部、総合振興局・振興局、農業改良普及センター等)
- 8 参加定員 300名
- 9 申し込み 別紙申込書に記載の上、平成28年10月28日(金)までに、FAX又はメールにてお申し込みください。